



この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2023年3月5日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

WBCに燃える栗山監督、大谷選手 5日(日)=1、3面



野球の世界一を決める国・地域別対抗戦、ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)が8日に開幕します。日本代表「侍ジャパン」は3大会ぶり3回目の頂点を目指します。

「侍ジャパン」を率いるのは栗山英樹監督=写真⑤。日本ハム時

代に「二刀流」で一緒に闘った大谷翔平選手=写真⑥も参加します。「二刀流」に挑戦し始めた当初は否定的な意見が多かったものの、2人は不可能ではないと信じ続けてきました。その結果は、米大リーグでの大谷選手の活躍ぶりを見れば明らかです。

野球は国民スポーツと呼ばれてきましたが、娯楽の多様化でプロ野球人気に陰りが出ているのも事実です。栗山監督は「ワクワクした気持ちを野球を通じてまた感じられるようにしたい」と話しています。WBCでの戦いに燃えている栗山監督と大谷選手に迫ります。

トルコ・シリア地震から1カ月 7日(火)=3面

トルコ南部を震源に2月に発生した地震から6日で1カ月を迎えます。トルコと隣国シリアでは多くの建物が崩れるなどして、死者5万人を超える大きな災害となってしまいました。発災直後から現

地入りして震災の様子を伝えてきた記者が再び被災地を訪れ、いまだに支援が十分行き届かない現状や国際情勢に翻弄(ほんろう)される被災者らの境遇をレポートします。



がれきの中での家族の捜索を待つ市民＝トルコ南部カフラマンマラシュで2023年2月撮影



「みやぎ東日本大震災伝承館」＝宮城県石巻市で2021年6月撮影

特集ワイド 安倍回顧録を読む



先月発売された「安倍晋三回顧録」が注目されています。安倍氏=写真=が首相辞任直後から口述を始め、インタビューは計36時間に及んだといいます。オーラルヒストリー(口述記録)の第一人者で東京大名誉教授の御厨貴さん(71)は

6日(月)=夕刊特集ワイド

「これは回顧録というより闘争録。これまで現実と戦ってきた安倍氏が、今度は回顧録の中で自分を評価する歴史と必死に戦っているかのようなようです」と話しています。御厨さんと一緒に同書を読み解きました。

東日本大震災から12年となり、震災の経験をいかに伝えるか、がいつそう重要なテーマになっていきます。この日の紙面では語り部たちの新たな取り組みや、被災地に数多く整備された震災伝承施設の現状と課題について考えま

す。今年度末をもって廃校となる被災地の小学校を卒業する子どもたちにスポットを当て、学校や地域が震災の記憶をどう伝えてきたのかをたどりま



東日本大震災から12年

11日(土) 1、3面

寒い日が続いたと思ったら暖かくなり、春の訪れを感じます。毎日小学生新聞では、今年も「ご入学・ご進級応援キャンペーン」の受け付けを1日から始めています。お子さまの学力アップに効果的な「毎小ニュース日記」をもれなくプレゼント。ウェブ申し込みなら木村葉子編集長が新聞の読み方を紹介する動画もつきます。詳しくはQRコードをご覧ください。(斎藤広子)



※都合によっては掲載日や内容を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。